



Go West!

佐賀県立唐津西高等学校
学校だより NO.20 R5.2.15

【建学の精神】朝（あした）に希望 タベに感謝

文責 学校長 下村 昌弘

E-Mail shimomura-masahiro@education.saga.jp

「勝ち」にとどめず、「価値」を求める —慶応高校に学ぶ—

1月27日、東海大菅生^{すがお}などとともにセンバツ出場校に神奈川県^{しずおか}の慶応高校が選ばれた。同校野球部は、知的障害のある生徒の硬式野球への参加を進める“甲子園夢プロジェクト”にも参画しており、出場が決まった翌日の28日も、交流のある特別支援学校の野球部と3時間半にわたる合同練習を行ったそうだ。



センバツまでの時間には限りがある。朝練、昼練、夜練、土日もないなどという強豪校もあるかもしれない。慶応高校の選手たちも、センバツが決まったからこそ、それぞれの課題に取り組みたい思いではなかったかと思う。しかし、“勝ち”を求めるとともに、スポーツの“価値”を追求しようとする姿勢をそこに感じた。

視野を広くもち、先を急がない。全国大会を間近に控えようともその姿勢に変わりはなく、自分たちの活動を粛々と進めるところに、ある種の貫録が垣間見える。

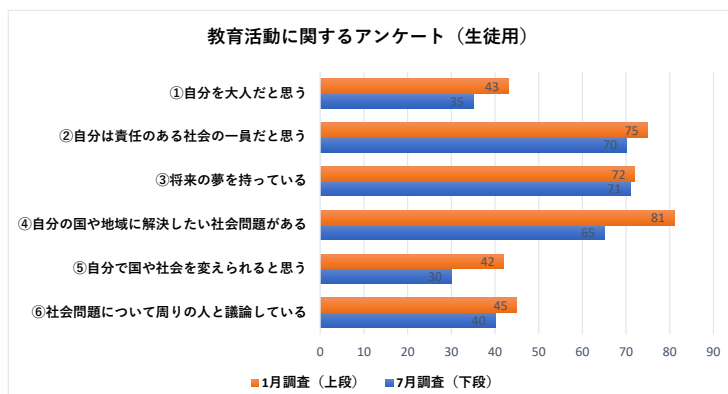
誰かに指示されなくとも、自分が主体的に適否や善悪の判断をし、己を律する。そうした力はスポーツなどの活動はもとより、高校生としての様々な経験をとおして確かなものにする事ができる。

翻^{ひるがえ}って、我が西高、年度末のアンケートで、多くの生徒はボランティアへの意識が高いことが分かった（ボランティア活動に参加したいと思う：92.5%）。これはとても素晴らしいことだ。自分のことより他人のことを考えられる人は、きっと必ず強い人だ。そして、その行為をとおしてさらに自分を高めることができるだろう。

慶応高校野球部の考え方を西高も「体験^{かがみ}を学びに変える学校」として大いに鏡としたい。

議論しようぜ！ —探究とは深掘りだ—

本校では総合的な探究の時間を中核とした教育活動を推進している。探究とは深掘りだ。要は自分の考えを深め広げる経験を積むことによって、広義の学力、人間力を高めること。それは、調べ、議論し、表現する場数をどれだけ踏んだかによるところが大きい。



その成果と課題が左のグラフからうかがえる。成果は、どの項目も上半期より伸びていること。特に、④の社会問題に対する意識の伸びは非常に高い。課題は、⑤の議論の経験が十分ではないこと。だから社会変革への自信が低い。

これは①の「大人」の定義とも関わる

のではないか。「大人」の定義を万人が等しく共有するのは難しいが、そのイメージとしては、概ね「自分で考え、自分で判断して、自分で行動できる人。そしてその責任を自分でとることができる人」と言えるだろう。

そういう意味で、「大人」の自覚を高め、社会変革の自信につなげるためにも、これからの西高は議論をとおして考え、それを行動に移すことができる「大人」の学校にしていきたい。

書道部 社会貢献 —確定申告を知ってますか—

1月30日、本校書道部8名が揮毫した確定申告PR作品を唐津税務署（三又修みまたおさむ所長）にお渡しした。

三又所長からは「若い力が市民の皆さんの活力につながる」と感謝の弁。部長の瀬戸由衣せと ゆいさん（2年）は「確定申告自体は馴染みがなく、どう文字として書き起こしていくか、大きさバランスなど大いに悩んだが、同世代の中高生が確定申告のことを調べたり話題にしたりするきっかけになればいいと思っている」と語った。

書いた作品は「自宅でゆっくり『スマホ申告』」や「確定申告のタイプは『スマホ申告』」（タイプ=タイムパフォーマンス（時間対効果））など5点。作品は、税務署内や駅、バスセンター、イオン唐津、唐津信用金庫の5か所に3月15日まで掲示される。



濱田英樹先生に感謝！ ようこそ吉田亜希先生！

1月31日、産休代替として昨年4月からご勤務された英語科の濱田先生が退任された。



朗らかでユーモアのある先生で、県内の中学校やバンコクの日本人学校、県立高校での豊富な指導経験をもとに厚みのある分かりやすいご指導をいただいた。また、教育相談担当、美術部の顧問としても頼れる存在だった。

濱田先生からは“唐津西”を折句にエールをいただいた。

か…カッコよく、颯爽さつそうと制服を着こなし、街で見かける姿は唐津の誉れ！
ら…楽はせず、つらさ、厳しさを求め、とことん探究する態度は己の宝物！
つ…つかめ！励め！そして高めよ！仲間とともに。夢、希望、目標に向かって！
に…にこにこいつも笑顔で周りを明るくする挨拶やボランティアは心の豊かさの象徴！
し…死に物狂いで勉強やスポーツ芸術に打ち込む努力は必ず報われる



後任は吉田先生。約2年ぶりに復帰される。

バドミントン県個人準優勝！

齋藤大空さいとう たくさん（2年）が第36回佐賀県高等学校生徒普及・向上大会で男子シングルス2位に輝いた。



試合ではラリーが続き、接戦

だったが、ミスを抑え、好成績に結び付けることができた。

普段の練習でも社会人を相手に技術を磨くなどの努力の成果が表れてきている。「来年の高校総体ではベスト4をねらう」と次を見据えている。

【2月後半の主な行事】

- 2月14日（火）特別選抜合格発表
- 16日（木）学年末考査（1・2年、21日まで）
- 20日（月）学校運営協議会
- 24日（金）公務員模試
- 26日（日）KPP（虹ノ松原クリーン作戦）